

秋の火災予防運動

11月9日から11月15日

全国統一防火標語

もういいかい 火を消すまでは まあただよ



女性防火クラブだより

発行所：岐阜市女性防火クラブ運営協議会事務局
〒500-8812 岐阜市美江寺町2丁目9番
☎058-262-7163
平成26年11月1日号
(通算第31号)



十一月九日から十一月十五日までの間、全国一斉に秋の火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図るなどを目的に、毎年実施されるものです。今年度の統一防火標語は『もういいかい 火を消すまでは まあただよ』です。火災予防運動期間中には、全国各地で防火に関する様々な行事が行われます。岐阜市消防本部では、岐阜市消防協会、岐阜市危険物安全協会及び岐阜市防火協会の協力を得て、火災予防啓発ポスター（写真Ⅱ左）を約七千枚作成し、市内の関係機関、主要事業所などに配布して火災予防を呼びかけています。この機会に是非、あなたの家庭でも火災予防について考えてみましょう。

今年の火災概況

一月一日から六月三十日まで
の上半期、岐阜市内で発生した火災は八十九件で、前年同時期の百十二件に比べると二十三件の減少となっています。出火原因は「たばこ」が十七件で最も多く、「たき火」が十三件で、「こんろ」が十一件でした。火災による死者は二人で、前年同時期と比較すると同数で、負傷者は二十人で、九人の増加となりました。火災件数の内訳は、建物火災が最も多く、四十五件発生しています。火災を無くして安心・安全な街をつくりましょう。

- 安・安ネットワーク事業
- 「住宅防火研修会」
- ・住宅用防災機器展示会

住宅防火モデル地区に指定された、金華・長森北・茜部・加納東・岩野田・岩野田北の六地域の女性防火クラブの協力のもと、防火講話や初期消火訓練を実施したり、「防火かわら版」の発行などを行います。



火災予防運動に関連する主な行事予定

「火災予防に関するポスター表彰式」の開催
岐阜市内の少年消防クラブ員や小学生から募集した火災予防に関するポスターについて、厳正な審査の結果入選された優秀作品の表彰式を開催します。また、消防音楽隊によるコンサートを行います。是非ご参加ください。
【日時】十一月八日(土)十三時～
【場所】マールサ21 四階 マールサホール
(正木中一丁目二番一号)
また、十三時半からマールサ21内のトイザラス前イベントエリアや主要出入口等で来店者に対して、住宅用火災警報器普及啓発キャンペーンを実施します。
入選作品のポスター展示
左記の予定で、火災予防ポスター優秀作品七十点を展示しますので、是非ご覧ください。
・十一月八日(土)
マールサ21四階マールサホール (表彰式開催中のみ)
・十一月十一日(火)～十七日(月)
岐阜高島屋十一階食堂街 エントランスホール

各地区の女性防火クラブから
「前期活動を振り返って」

方県女性防火クラブ

会長 野々村 美和子

人口二千七百八十七人、世帯数千十五世帯である方県地域は、岐阜市の北部に位置し山林が多く自然豊かな地区です。

方県女性防火クラブは、七地区から選出される二十四名の方県婦人部を母体とし、自治会連合会・消防団・水防団等各種団体と連携しながら活動を行っております。

六月一日の岐阜市北消防団特別点検では、方県消防団員の人数が他地区よりも多く、その技術の高さに感銘をうけました。

私達クラブの今年度前期の大きな活動として、七月二日に方県婦人部、方県PTAの方と合同で救急救命講習を方県小学校体育館で開催しました。方県婦人部の役員十二名と方県PTA二十八名が参加し、合計四十名で岐阜北消防署黒野分署の方から講習を受けました。ご指導いただいた救命士の方の説明は分かりやすく、三つのグループに別れた個別の心肺蘇生法では、一時間を使って

繰り返し行い、いざというときにすぐ実践できるほどに体得しました。方県地域は、高齢者が多く若い世代が少ない地域です。一人でも多くの方が心肺蘇生法を学び、尊い命を救うことができるようになりたいです。

今後とも地域を支えている各種団体との連携を大切にして、地域に貢献できるよう、方県女性防火クラブ活動に努めていきたいと思っております。



岐阜県女性防火クラブ運営協議会指導者研修会
@恵那文化センター（8月22日）

「前期活動を振り返って」

加納西女性防火クラブ

会長 斉藤 登喜子

私たち加納西女性防火クラブは、婦人会を母体として、自治会

消防団、水防団、日赤奉仕団等の各種団体と連携しながら活動を行っています。

クラブ員全員で参加活動した「加納西地域防災訓練」では、各種団体の女性の皆さんと共に、非常食のおにぎり、炊き出し活動を行いました。また、日赤奉仕団による三角巾を利用した応急処置訓練、ジャッキを利用して倒壊家屋からの救助、応急担架を作り救護者の搬送などの訓練が行われ、テキパキとした行動がとても印象に残りました。

女性学級として「災害時の備えについて」のテーマで、防災ボランティア岐阜の方から、身近なもので利用できる防災グッズなどを教えてもらいました。非常に驚きでした。

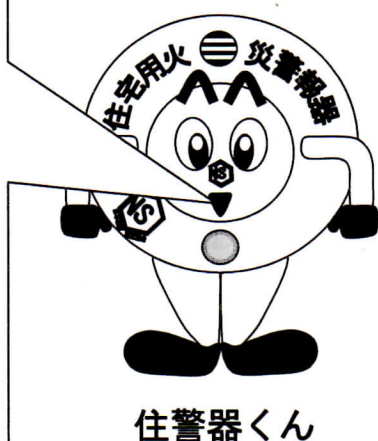
女性防火クラブ指導員講習会では、初期消火、煙体験の実技などを受けました。落ち着いて行動する事が大事だと実感しました。女性防火クラブの合言葉「自分たちの地域は自分たちで守る」を心にとめて、住宅用火災警報器の設置が進むように各種団体の方たちの協力を受けて、クラブ活動を進めていきたいと思っております。

平成二十七年
岐阜市消防出初式

平成二十七年一月十二日（月・祝）午前九時三十分から中央青少年会館多目的広場で行います。（旧明徳小学校グラウンド）

（雨天時は、午前十時から岐阜中央中学校体育館において実施）

式典のなかで、表彰や感謝状の贈呈のほか、女性防火クラブ等の分列行進を行います。展示では、はしご乗り隊によるはしご乗りを行います。市民消防隊による一斉放水や岐阜県防災ヘリの祝賀飛行も実施します。是非皆様ご参加ください。



住警器くん
全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化になっています。主な義務設置場所は寝室・階段（寝室が2階以上の場合）です。住宅用火災警報器を必ず設置しましょう。